



知的資産経営報告 2014

有限会社 せきぐち総合サービス

はじめに

【社長挨拶】

当社は、私の祖父（義男）が、昭和20年代から常陸利根川での水運事業を創業して、その後、形態を陸運に変え昭和43年に法人化しました。2代目社長の父（眞志）が、大型トラックを増設し、日通、丸全、キリンビールなどからの貨物輸送と、引越事業を営みながら個人では、祖母（辰代）と母（昌代）が、関口たばこ店でたばこ販売、みやげ物販売、宝くじ販売をしていました。



昭和初期の潮来市



(有)せきぐち総合サービス
代表取締役 関口 明広



大型トラック増設



霞ヶ浦にはジェット船も運航し、賑わう船乗り場にて売店を経営



私は、3代目になりますが、運輸業を継ぐかたわら、個人で保険代理業を始めて、今年で17年目を迎えます。その後、社名、組織変更をしながら現在の姿になってます。

これからの(有)せきぐち総合サービスは、専業保険代理店として、保険のプロとしてのアドバイス（提案、契約、アフター）のみならず、時には雑談を交えて寄り添いながら、お客様と同じ歩幅で歩み続けます。

せきぐち総合サービスの総合とは、過去から色々な商売に携わってきた経験と実績を生かして、世の中全体の総合的な見地から、保険を取り巻く環境をより前向きなプラス志向に変えていくために、広く大きく豊かにつながるサービスを目指すという意味です。

企業概要

【概要】

□社名	有限会社 せきぐち総合サービス
□所在地	茨城県潮来市潮来99-24
□電話番号	0299-63-2177
□代表者	代表取締役 関口 明広
□資本金	400万円
□従業員数	4名
□事業内容	損保・生保代理店
□受賞歴・認証・資格	平成3年 損害保険協会認定特級一般資格 平成10年日本ファイナンシャルプランナーズ協会 認定AFP 平成15年日本代協認定保険代理士 平成20年生命保険協会認定FP（TLC）
□ホームページ	http://www.e92.net

【沿革】

昭和43年 関口運輸有限会社として設立

平成13年 社名を現在の(有)せきぐち総合サービスへ。
運輸部門に加えて、保険部門・
宝くじ販売部門・
たばこ販売部門を新設

平成25年 組織を保険部門のみとし、
他部門を個人へ移設



事業概要

【保険業】

お客様に安心をお届けし、ご満足頂くために！保険以外の付加価値サービスを重点として、人生最大のイベントをサポートします。

①顧客管理

満期案内は、満期日の2か月前までに行い、案内到着後1週間以内には連絡する。お客様への誕生日案内、車検案内、保険料支払案内などのハガキ送付や、お客様が必要な情報を事前に確認し、お客様のニーズ、要望を反映した提案、および情報提供を定期的に行っている。

②顧客フォロー

火災保険契約者に対して、近隣での自然災害時（台風、地震）には、事前に被害状況を確認し、迅速かつ適切に初期対応、報告。

③ニーズ確認

相談者には、ニーズを正確に把握し、見込客には、ニーズ喚起させる。契約の変更、解約の際には、適切なアドバイスをし、速やかに手続きを行っている。

④プランニング

周辺知識、経験からの情報提供を織り交ぜながら、パソコン、提案書、パンフなどを使用して適切に説明し、お客様の理解度の確認を行っている。

⑤契約手続

お客様と約束した日時、場所にて、正しく速やかに手続きを行い、お客様がハッピーな気持ちでの契約締結ができる雰囲気作りに心がけている。

【宝くじ】

宝くじドリームランド・ITAKOチャンスセンター（愛称）は、1番窓口（店外）と2番窓口（店内）で、毎日発売中のナンバーズ、ミニロト、ロト6、ロト7、toto、BIGなどの数字選択式宝くじや、スクラッチ、通常くじ、ジャンボ宝くじを販売しています。

以前、テレビ東京（アド街ック天国）で、当店のマスコットである秋田犬の福ちゃんを取り上げられてから、人気者になっています。



【NPO】

NPO法人 潮来活性化委員会は、地域住民や潮来市を訪れる観光客に対し行政等が委託する観光イベントに関する事業、郷土料理の創作及び普及に関する事業、最近では、ミドルエイジの婚活を応援する結婚相談事業を行っています。停滞する地域の活性化に寄与することをめざしています。

経営理念

地域から一番信頼される保険代理店をめざして

お客様の有益につながるサポート活動を推進し、地域から一番信頼される保険代理店をめざして、満足維持・発展のための安心経営を行います。

世の中をプラス志向にするために、お客様一人一人と前向きな方向へ進んでいけるような安心感を与え続ける存在であり続けます。

経営理念

目標達成のための “こだわり”

“雑学力”にこだわる

顧客契約のメリットは、お客様との話に花が咲くことであり、当社のやりがいでもあります。保険業はどうしても(契約件数あたり)、(処理件数あたり)のお付き合いが多くなりがちですが、当社では、お客様とのちょっとした時間を柔軟かつ大切にとらえながら、皆様がハッピーになるように心がけてます。

お客様と会って色々なことをお話ししているうちに課題が見えてくることもあります。

“同じ目線”にこだわる

お客様からの相談事を、他人事のように事務的にマニュアルに沿って処理するのではなく、共感して、分かち合って、最適な手段を導き出すように心がけてます。信頼を築くには一番大切なことだと考えています。

社長 関口 明広 プロフィール



「心」を大切にしています

- 昭和43年生まれ 茨城県潮来市出身
- 昭和61年3月 千葉県立佐原高等学校卒業
(硬式野球部出身)
- 平成3年3月 中央大学商学部経営学科卒業
- 4月 関口運輸有限公司(自営)入社
- 平成8年4月 イタコ関口保険サービス開業
- 平成13年6月 (有)せきぐち総合サービスと社名変更し、保険部門・宝くじ販売部門・たばこ販売部門を新設し同時に代表に。
- 平成18年4月 運輸部門を撤退
- 平成25年12月 会社組織を保険部門のみし、他部門を個人事業へ移設

業務範囲

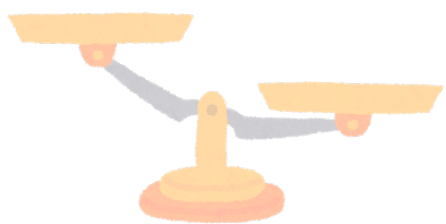
- ◇損害保険(自動車・自賠責・火災・傷害・労災・賠償責任・積立・年金)
- ◇生命保険(貯蓄・終身・定期・収入保障・医療・がん・こどもなど)
- ◇コンサルティング業務
- ◇個人 ライフプランニング、各種保険証券分析・診断
金融資産運用・設計、介護・年金相談
- ◇法人 利益対策、含む資産形成、助成金活用、医療支援
退職積立金計画、相続・事業継承対策、各種セミナー開催

【引受会社】

損保ジャパン、NKSJひまわり生命、第一生命

【所属団体】

日本ファイナンシャルプランナーズ協会
会員番号30299318



弊社の強み

会社のしくみ

①信頼と技能を **目に見えるカタチ**にするしくみ

- ・保険業務に必要な不可欠な資格や認証を網羅し、曖昧にすることなく可視化する。



②顧客第一に **来店しやすさ**を追求するしくみ

- ・街の中心道路に面する立地条件を活かしつつ、独立来店型の事務所と出入りしやすい大型駐車場を整備。スタッフ間で適時チェックしながら、情報も見やすく掲示し、くつろぎやすさも徹底的に追及します。





弊社の強み

経営・環境

③ 法人設立して約半世紀。ブレない経営。

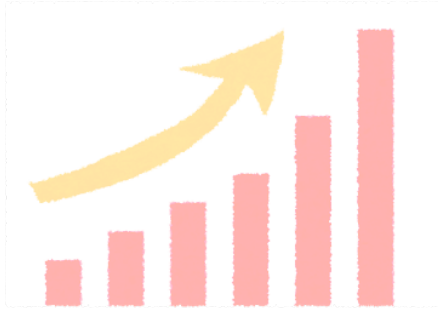
- ・法人設立して45年経つ実績と歴史から、「芯」と「信」の通った経営を実行。



④ 信頼のおける士業とのネットワークを構築

- ・税理士や労務士をはじめとする、関連士業との強固なネットワークを構築しています。多方面からの視点やサポートを相互に行っているなので、幅広い情報と対応が可能です。

広く大きく豊かにつながるサービスを目指して



弊社の強み

技術・ノウハウ

⑤獲得した技術を積極的に展開

・有資格、勉強会、セミナー、実績など活かして、FP 相談やコンサルティング活動へと積極的に展開していきます。

⑥保険周辺知識の情報提供も欠かさない

・税務、労務、助成金などの周辺知識の情報提供も行っています。ニーズを的確に判断するためにも、お客様の視点に立って必要な情報を瞬時に提供できるよう、情報収集分析が必要と考え実行しています。

⑦顧客情報を的確に把握し最適な情報発信を

・お客様の家族構成、生活水準、ニーズなどを的確に把握できるからこそ、常に、税制改正や規制緩和に伴う有利な商品を適時に情報発信しています。

⑧業務関連以外にも地域社会に幅広い人脈を構築

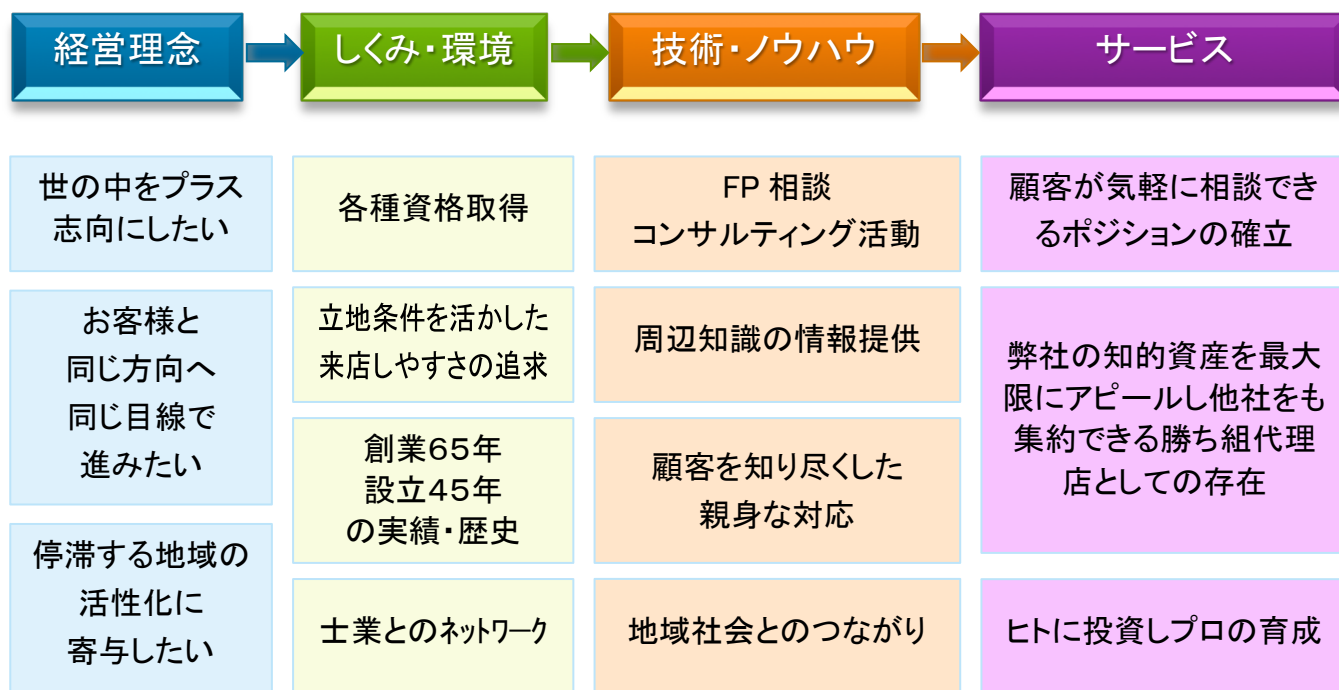
・保険業務だけでなく、宝くじ販売業を通じたお客様とのふれあい、情報交換、コミュニケーションや、NPO 法人を通じた会員との活動や各関係者との交流も大切にしています。

また、地域法人会や商工会、行政機関との交流活動にも積極的に参加し、地域社会に幅広い人脈を構築しています。

そうすることで、広い視野からより多くの情報を収集できるだけでなく、地域社会への貢献を深めることに心がけています。

価値創造ストーリー

しくみや環境・ノウハウを活かした総合サービスへ



確固たる経営理念に基づき、しくみが生まれ、そのしくみの上で
技術・ノウハウが培われ、それを活かしたサービスを提供してまいります。



お問い合わせ

知的資産経営報告書に関するお問い合わせ先

有限会社 せきぐち総合サービス 関口 明広

□住所 〒311-2424茨城県潮来市潮来99-24

□電話番号 0299-63-2177

□FAX 番号 0299-62-2807

□携帯番号 090-2154-2891

□E メール sss@e92.net

知的資産経営報告書とは

「知的資産」とは、従来のバランスシートに記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産(特許・ブランドなど)、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源の総称を意味します。

「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、すなわち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー(利害関係者)に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動(価値創造戦略)として目に見える形で分かりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。経済産業省から平成17年10月に「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており本報告書は原則としてこれに準拠して作成しております。

□ 本書ご利用上の注意

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画並びに附随する事業見込みなどは、すべて現在入手可能な情報をもとに、当社の判断にて記載しております。そのため、将来に亘り当社を取り巻く経営環境(内部環境及び外部環境)の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要が生じることもあり、その際には、本報告書の内容が将来実施又は実現する内容と異なる可能性もあります。よって、本報告書に掲載した内容〆数値などを、当社が将来に亘って保証するモノではないことを、ご了承願います。